

【震災5年】両陛下、被災3県ご再訪へ 今月中旬に福島、宮城ご視察

宮内庁は2日、天皇、皇后両陛下が東日本大震災の復興状況を視察するため、16～18日に福島、宮城両県を訪問されると発表した。被災3県のうち、岩手県には10月に開かれる国体に合わせて訪問される予定。震災5年の節目にあたり、両陛下は早期に3県を再訪し、被災者を励まされることなどを希望されていた。

両陛下は16日、東京電力福島第1原発事故に伴い、福島県三春町に設けられた葛尾村役場の出張所で、仮設住宅などで避難生活を送る村民と懇談される。

17日には、宮城県石巻市の県水産会館に立ち寄り、震災で組合員392人が死亡・行方不明となった県漁協の慰霊碑にご拝礼。その後、震災後初めて同県女川町を訪れ、昨年12月に開業した商店街を視察される。

津波で駅舎などが流出したため内陸部に移設され、復興の象徴とされるJR石巻線女川駅についても現場で説明を受けられる。